

スターマーク ガラス注射筒

【禁忌・禁止】

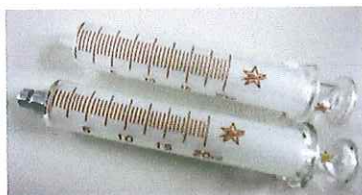
- ・ 医療目的以外では、使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 概要

本品は、硬質ガラス製の外筒と吸子からなり、薬液の注射、採血、薬液の分注等に用いる。筒先の取り付け位置の“中口”と“横口”、“ルーアーガラス先”と“ルーアーロック先”がある。なお、筒先に別の医療機器であるチューブまたは針を取り付けて使用する。

2. 形状及び寸法



写真上：ルーアーガラス先

写真下：ルーアーロック先

容量：1cc、2cc、3cc、5cc、10cc、20cc、30cc、50cc、100cc

【使用目的、効能又は効果】

本品は、ガラス製の注射筒

【品目仕様】

1. ガラス特性

色：透明

2. 適合規格

JIS T 3201-1979: ガラス注射筒(表示を除く)

【操作方法又は使用方法等】

1. 使用前に、外筒と吸子の間に入っている保護パッキンを外し、外筒と吸子を洗浄・滅菌する。なお、滅菌は次の方法・条件で行う。
滅菌方法：高圧蒸気滅菌
滅菌条件(滅菌温度/保持時間)：121℃/15 分、126℃/10 分または 134℃/3 分
2. 洗浄・滅菌後、外筒と吸子を組み合わせる。
3. 薬液の注射、採血、薬液の分注等、目的に応じて使用する。
4. 注射の場合は、薬液を充填した後筒先を上にし、チューブまたは針を取り付け、筒先から気泡を除去する。
5. 使用後は外筒と吸子を外し、汚れが乾燥しこびり付かないよう消毒液等に浸す。
6. 本品は、1.項で示した方法で再滅菌をすることにより、繰り返し使用ができる。

【使用上の注意】

1. 衝撃を与えないよう取扱いには十分注意すること。
2. キズ、ヒビ割れ等、異常が認められた場合は使用しないこと。
3. 研磨材入りの洗浄剤または強アルカリ・強酸性の洗剤、消毒剤は、本品を腐食させる恐れがあるので使用しないこと。

4. ルアーロック先の内部にシリコンパッキンが嵌合されているため、145 度を超える加熱を繰り返すと、パッキンが変色、劣化することがある。
5. ルアーロック先の真鍮(ニッケル/クロームメッキ)が、剥がれたり腐食した場合は、使用しないこと。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵・保管方法

直射日光・高温多湿を避け、水濡れに注意して、常温・常湿の室内に保管すること。また、衛生的な保管場所に保管すること。

【保守・点検に係る事項】

【操作方法又は使用方法等】を参照のこと。

【包装】

1本/1箱、12本/1箱 又は 1本入り箱を12箱/1箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：星盛堂医療器工業株式会社

東京都文京区本郷3-24-9

製造業者：星盛堂医療器工業株式会社